

アウトドアアクティビティ

雫石町はどの季節でも美しい。春には繊細な新緑とピンクの桜が、夏には深い緑の葉と高山植物の花が町の周辺の山道に咲き乱れます。秋には、雪が降って冬のワンダーランドになる前に、色とりどりの紅葉が見られる場所がたくさんあります。雫石町でアウトドアを楽しみたい方には、以下のような選択肢があります。

キャンプ場

雫石の自然を身近に感じることができるキャンプ場は、町内に 2 か所あり、いずれも温泉付きです。雫石町には温泉付きのキャンプ場が 2 つあり、ホテルや旅館よりもリーズナブルに利用できます。

網張温泉キャンプ場

標高 770m に位置し、休暇村岩手網張温泉ホテルに併設されているキャンプ場です。ホテルの施設を利用できるほか、隣接する温泉館「薬師の湯」を日帰りで利用することができます。敷地には大きく分けて、木立の中にある「林間サイト」と、屋外にある「芝生サイト」があります。それぞれ、車の持ち込みの有無や人数に応じて、いくつかのサイズから選ぶことができます。炊事場と給湯エリアは共同で使用することができます。また、初めての方や道具をお持ちでない方には、テントが張られ、道具や食材がすべて用意されている便利なプランをご利用いただけます。キャンプ場の隣には網張の森自然小径があり、年齢や体力に関係なく楽しむことができます。

道の駅 雫石あねっこキャンプ場

広々としたこのキャンプ場は、設備の整った道の駅に隣接しているため、橋場温泉などの施設やレストラン、ショップを利用することができます。車やバイクでの利用が中心だが、交通手段のない人のための区画も用意されている。キャンプ場は広々としているので、家族連れに人気があります。キャンプ場の隣には川があり、子供たちが安全に水遊びできる場所があり、芝生の上で子供たちが走り回れるスペースも十分にあります。

施設名の由来となった「あねっこ」とは、地元の方言で「魅力的な若い女性」を意味する愛称です。道の駅とキャンプ場を結ぶ橋や道には、地元で伝わる 5 人のお姫様の物語をモチーフにした「あねっこ」のモザイク画が施されています。日本の多くの地域と同様に、雫石にも愛すべきマスコットキャラクターがいます。しずくちゃんは、伝統的なあねっこ姿に麦わら帽子をかぶった若い女性で、雫石の公式アンバサダーを務めています。しずくちゃんの姿は町のあちこち

に見られます。

スノーシュートレッキング

寒い季節にこの地域の自然を探索するには、スノーシューが最適です。網張の森自然小径はスノーシュー・トレッキングにお勧めです。隣接する網張ビジターセンターでは、伝統的な楕円形の和かんじきや近代的なスノーシューのレンタルを行っており、スタッフがトレイルや周辺で見られる野生動物についての質問に答えてくれます。グリーンシーズンには入れない場所もあるので、ツアーに参加したり、自分で散策してみるのもいいでしょう。雪の中の動物の足跡を探すのは、子供から大人まで楽しめます。また、小岩井農場ではスノーシュートレッキングも行っています。経験豊富なスタッフが、農場周辺の手つかずの自然が残る奥地まで案内してくれるので、初心者でも安心してコースを歩くことができます。

グリーンツーリズムと農業体験

雫石地域は、良質な水と肥沃な土壌に恵まれ、古くから農業が盛んな地域です。古墳時代には稲作が始まっていたとされ、現在も農畜産業が盛んに行われています。雫石町では、農作業や住民との交流を通じて、日本の農村の暮らしをより深く知りたいという方を歓迎します。季節や興味に応じて、田植えや稲刈り、野菜作り、雫石名物の牛をはじめとする動物の世話などを体験することができます。また、そばの手打ち体験などの料理体験も可能です。外国語での対応は難しいかもしれませんが、グリーンツーリズムのプログラムに参加している雫石町の住民の方々は、お客様がより良い体験ができるようにサポートしてくれます。